

令和4年度 後学期授業の実施方針について

この度、本学「危機管理対策本部会議」において、令和4年度後学期授業の実施方針を決定しましたので、お知らせいたします。前学期からの変更箇所がありますので、ご確認をお願いします。

引き続き、感染拡大防止と、学生の皆さんの学修機会確保を両立するため取組んで参りますので、ご協力ください。

9月14日（水）までは、活動指針レベル2としますが、授業開始時のレベルについては、9月5日（月）までの感染状況を確認した上で、改めてお知らせいたします。

1. 基本的な考え方及び授業の実施方法

- ①令和4年度後学期の授業については、感染状況を踏まえ、危機管理対策本部会議で決定する「九州産業大学・九州産業大学造形短期大学 コロナウイルス感染拡大防止のための活動指針」のレベル（以下、「レベル」という。に応じて実施します。）なお、感染拡大防止と、学生の学修機会確保の両立の観点から、感染拡大防止策を講じた上で、可能な限り対面の機会を取り入れて実施します。
- ②全てのレベル（0～5）において、対面・遠隔に関わらず、学生としての自律的な生活習慣を醸成し、主体的な学修を促すため、時間割どおりに授業を実施します。
- ③レベル1～1.5においては、原則として対面により授業を実施します。ただし、新型コロナウイルス関連の理由（罹患者、濃厚接触者、体調不良者）等により出校（出席）できない学生に対してはハイフレックス型授業等により対応します。
- ④レベル2においては、大学全体で出席率調整を行うため、グループ分けに基づく、ハイフレックス型授業を実施する。（前学期と同様）
- ⑤レベル1～2において授業を行う場合には、授業科目担当者は学内での実施を原則とする。（各種相談・質問等や学生と教員との人的な交流を図る機会を設けるため。）

2. レベル2における対面出席率の調整方法（前学期と同様）

学生の皆さんの受講環境に配慮し、大学として統一した方法で対面・遠隔の出席率調整を行います。前学期と同様、皆さんをグループ分けし、対面出席グループを指定する方法で調整します。出席グループや、グループ分けの方法については、2ページ以降をご確認ください。

3. その他

- ・学部学科、科目等の特性（実験・実習系の科目が多い）により、遠隔出席グループでも対面出席を求められることがあります。その際は、授業科目担当者の指示に従ってください。
- ・遠隔出席グループで、対面出席を希望する場合は、授業科目担当者に申し出てください。
- ・体調不良の場合は、出席（出校）を控えてください。その場合は、授業科目担当者に申し出てください。
- ・メール等でレポートを提出する際は、送信（提出）先のアドレスを十分確認してください。（授業科目担当者は、複数のアドレスを利用している場合があります）

新型コロナウイルス感染症については、第7波の感染者が高止まりしています。

学生の皆さんにおかれましては、引き続き「マスクの着用」、「手指の消毒」、「近距離での会話を避ける」等、基本的な予防行動を行い「感染しない・させない」を徹底してください。皆さんの協力により、安全・安心なキャンパスを実現することができます。

今後、新型コロナウイルス感染症等の状況により、本学の「活動指針」は随時変更されます。学生の皆さんは、大学からの連絡にご注意ください。

令和4(2022)年度後学期 対面出席グループ確認用学年暦(9月15日～)
【レベル2】の場合

活動指針レベル2の場合は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、学生の皆さんの学修機会の確保を両立させるため、対面出席のグループを指定します。以下のカレンダー（七曜表）で出講するグループを確認してください。前学期のグループ分けからの変更はありません。

自身のグループはK'sLifeの通知に添付しているエクセルファイルで確認できます。

対面出席グループ以外の方は、原則として遠隔出席となります。対面での出席を希望する場合は、授業科目担当者に申し出てください。

感染状況により、レベルが変更されることがありますので、大学からの連絡には十分注意してください。

以下、注意事項を確認してください。

- ①学部学科、科目等の特性により、遠隔出席グループでも、対面出席を求められることがあります。その際は、授業科目担当者の指示に従ってください。
- ②遠隔出席グループで、対面出席を希望する場合は、授業科目担当者に申し出てください。

令和4年(2022年)																				
7月							8月						9月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
.	1	2	.	9/19の 振替休業日	9/23の 振替休業日	KSU チャレンジマンズ(7/31～9/14)						★ 一集中講義期間 9/2～9
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11 山の日	12	13	4	5	6	7	8	9	10
	12	12	12	12	12	補講日 (13/14)												15 授業開始 CD ①	16 AB ①	17 ★
10	11	12	13	14	15	16 授業	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15 授業開始 CD ①	16 AB ①	17 ★
17	18 海の日	19	20	21	22 授業終了 フタバフェスティバル	23 予備日	21	22	23	24	25	26	27	18	19 敬老の日	20	21	22	23 秋分の日	24 補講日 ABCD ①②
24	25	26	27	28	29	30 補講日	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	
															CD ②	AB ②	CD ②	AB ③	CD ③	
31																				
← 7/25～30前学期定期試験 →							← 集中講義履修登録期間 8/30～9/1													
10月							11月						12月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
.	1	.	.	1	2	3 文化の日 大学祭	4 大学祭	5 大学祭	1	2	3 補講日 ABCD ⑪⑫
2	3	4	5	6	7	8 ★ 補講日 ABCD ③④	6 大学祭	7	8	9	10 CD ⑦	11 CD ⑧	12 補講日 ABCD ⑦⑧	4	5	6	7	8	9	10
	AB ③	CD ③	AB ③	CD ④	AB ④	補講日 ABCD ③④		CD ⑦	AB ⑧	CD ⑧	AB ⑧	CD ⑧		AB ⑪	CD ⑫	AB ⑫	CD ⑫	AB ⑫		
9	10 スポーツの日	11	12	13	14	15 補講日 ABCD ⑤⑥	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17 補講日 ABCD ⑬⑭
		AB ④	CD ④	AB ⑤	CD ⑤	補講日 ABCD ⑤⑥		AB ⑧	CD ⑨	AB ⑨	CD ⑨	AB ⑨		CD ⑫	AB ⑬	CD ⑬	AB ⑬	CD ⑬		
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26 補講日 ABCD ⑨⑩	18	19	20	21	22	23	24
	AB ④	CD ⑤	AB ⑤	CD ⑥	AB ⑥			CD ⑨	AB ⑩	CD ⑩	AB ⑩	CD ⑩		AB ⑬	CD ⑭	AB ⑭	CD ⑭	AB ⑭		
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30				25	26 授業終了	27	28	29	30	31
		CD ⑤	AB ⑥	CD ⑥	AB ⑦	CD ⑦		AB ⑩	CD ⑪	AB ⑪					CD ⑭					
30	31 AB ⑥																			
令和5年(2023年)																				
1月							2月						3月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1 元日	2	3	4	5	6 11/23の 振替休業日	7	.	.	.	1	2	3	4	.	.	.	1	2	3	4
8	9 成人の日	10 授業 予備日	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日	5	6	7	8	9	10	11
		補講日 予備日	補講日	補講日	臨時休業	臨時休業														★ 成種公開日
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17 学位授与式	18 ★
													★							★
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23 天皇誕生日	24	25	19	20	21 春分の日	22	23 新4年ガイダンス 新5年ガイダンス 新6年ガイダンス	24 新4年ガイダンス 新5年ガイダンス	25
												★								
29	30	31					26	27	28					26	27	28	29	30	31	
																	← 在学生履修登録期間 3/27～29			学年終わり



KSU

対面出席率の調整方法【レベル2】

～令和4年度 後学期授業について～



ZOKEI



KSU
九州産業大学
KYUSHU SANGYO UNIVERSITY



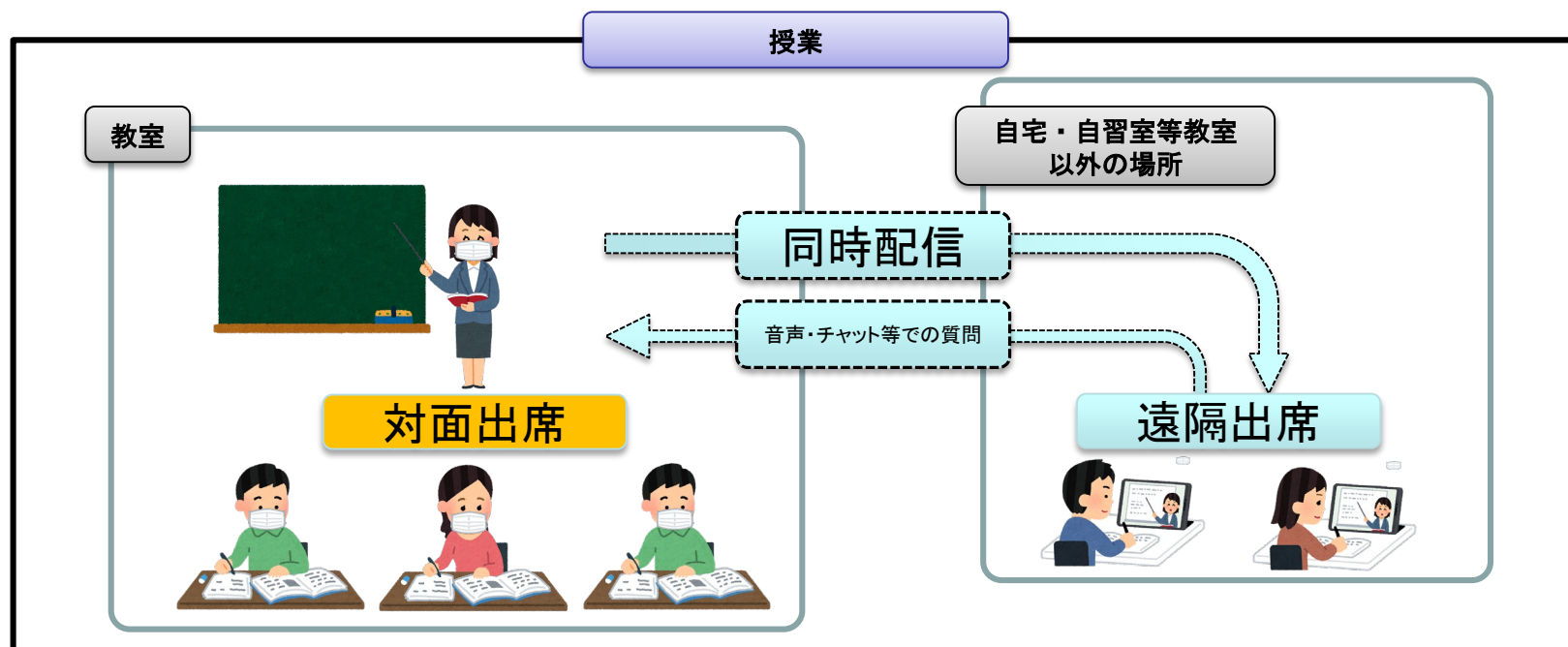
九州産業大学
造形短期大学部
KYUSHU SANGYO UNIVERSITY, ZOKEI
JUNIOR COLLEGE OF ART AND DESIGN

授業の実施方法

「レベル2」における「対面授業と遠隔授業を併用して授業を実施」の方法は、ハイフレックス型とします。

ハイフレックス型とは、教員は原則としてZoomを使って教室で授業を行い、学生は対面出席、遠隔出席のいずれかの方法で授業に参加する方法を指します。

【ハイフレックス型のイメージ】

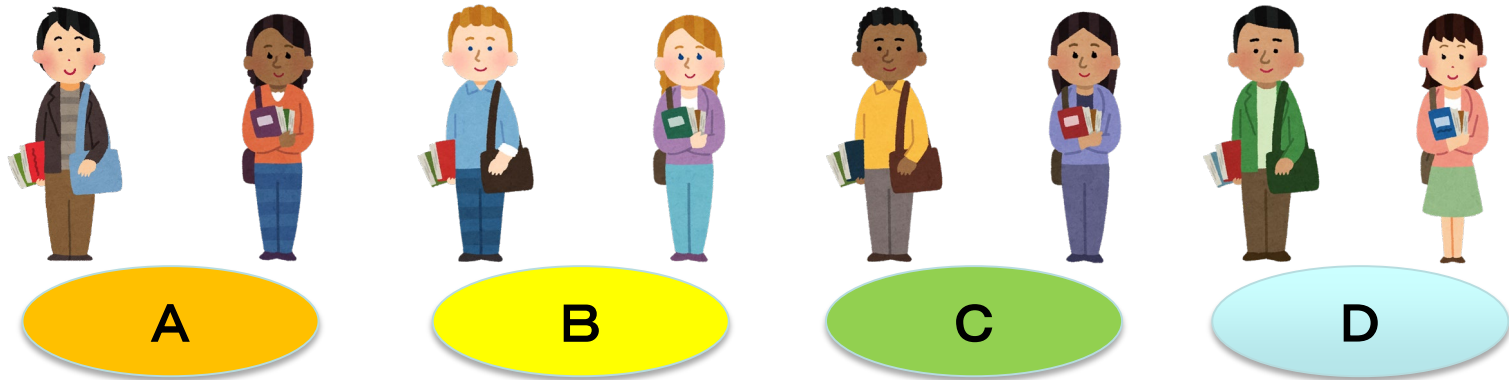


対面出席・遠隔出席の調整方法①

～グループ分け～

学生のみなさんの受講環境(対面出席と遠隔出席が同日に重ならない)に配慮し、感染拡大防止と学修機会の確保を両立させるため、大学として統一して、以下の方法で出席率の調整を行います。

- ①全学生をA／B／C／Dの4グループに分けます。
一度、指定されたグループは、基本的に変更しません。
(前学期のグループからの変更は無し)

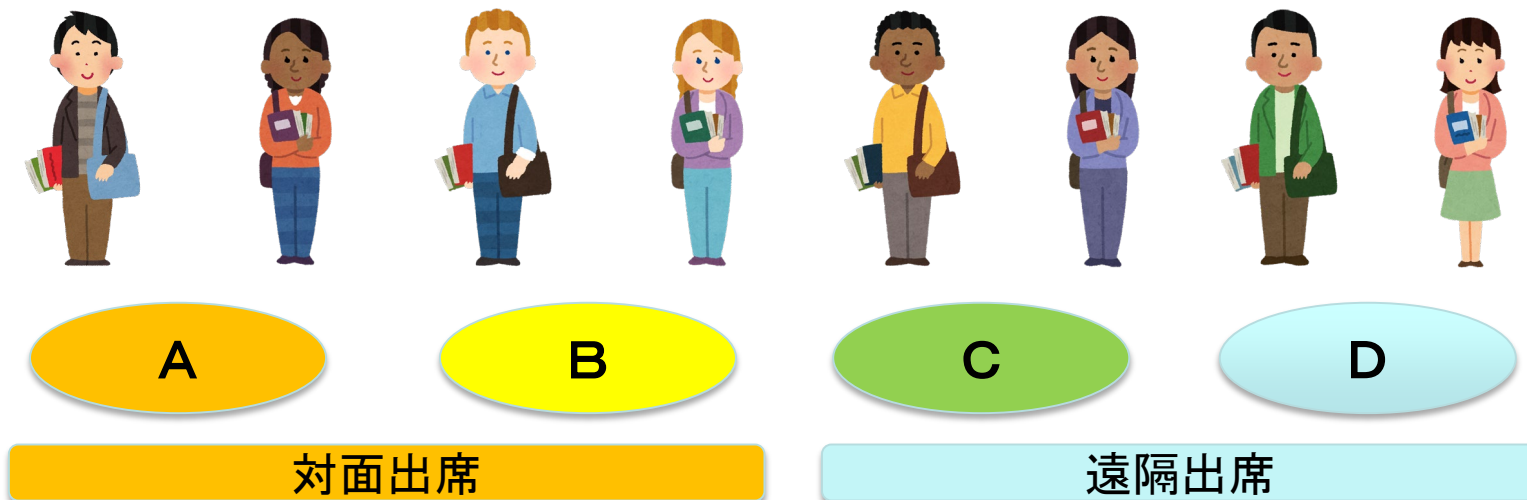


対面出席・遠隔出席の調整方法②

～グループ分け～

②レベルに応じて、対面出席のグループを指定します。


【レベル2（対面出席率：50%）の場合】



対面出席・遠隔出席の調整方法③

～グループ分け～

③レベル2（対面出席率：50％）では、以下のイメージで2グループずつ指定して出校とします。（土曜日は全て）

第1週	曜日	対面出席	遠隔出席
	月		
	火		
	水		
	木		
	金		
	土		—

対面出席・遠隔出席の調整方法④

～グループ分け～

④月別でのグループ分けは、以下のイメージとなります。

【例：レベル2(対面出席率:50%)】

月	日	月	火	水	木	金
第1週	AB	CD	AB	CD	AB	
第2週	CD	AB	CD	AB	CD	
第3週	AB	CD	AB	CD	AB	
⋮	以下、同様					

対面出席・遠隔出席の調整方法⑤

- ⑤ 実際の出講日については、学年暦七曜表を用いて、対面出席するグループを指定します。指定は学期単位で行います。授業期間途中でレベルが変更になった場合は、改めて周知しますので、大学からの連絡に注意してください。

- ⑥ ご自身の所属グループについては、添付のエクセルファイルで確認できます。